

【人権尊重目指す 各機関での取り組み】

去る2月20日、町内各地区の人権教育推進会長・町内事業所・町内社会教育団体の代表の方々と構成する「人権教育総合推進地域事業—地域教育活動部会」が開催されました。会では、それぞれの機関における人権研修の取り組み状況や課題を出し合いました。

各地区の取り組みとして、「住民研修会（講演会）」「老人クラブ研修会（交流会）」「小地域懇談会」「地区女性会研修会」などが紹介されました。また、「子どもを交えての集い」を実施している地区や集落がありましたが、この活動も、子どもから高齢者までの各年代の方々が交流し、つながりを深める上でも貴重な活動と考えられます。

研修方法として、各地区・各集落が主体的に「講演方式」「ビデオ鑑賞」「懇談方式」の中から

選んで、または組み合わせて実施しています。町教育委員会でも少しずつビデオ教材を取りそろえているところであり、活用回数も年々増えてきています。

各事業所、各社会教育団体においても、「研修会（講演会）」をはじめ、児童生徒対象の「人権の花運動」「人権作文応募」や「人権に関わる相談活動」等の活動がそれぞれに工夫したやり方でなされています。

各地区等から出された問題点としては、研修会への参加者が100パーセントに近い地域がある反面、参加率の低い地域もあるということです。この点については、より多くの人が人権問題を自分の問題としてとらえて、進んで参加していただくようになればよいと思います。

県教育委員会より、「今、町内の小学生は岩美町の良い点を学んでいます。子どもたちが『岩美町っていいな』と感じる故郷に、そして、町民自身が『岩美町っていいな』と感じられるまちにするようにがんばっていききたいものです」と、まとめたいただきました。（人権教育推進員）

食育だより

4月

福祉保健課 ☎73-1333

HEALTHFUL TOWN IWAMI

♪ 春だなあ～ と感じる時 ♪

4月になると、いろんなところで「春」という言葉をよく耳にしますね。

私も、気候的にぽかぽか陽気になる4月のこの頃、「ああ、春だなあ～」と感ずることが多いです。他にも、ピカピカのランドセルを見た時！ 服の色が明るくなった時！ 桜やチューリップが咲いているのを見た時！ 新年を迎えた時（暦の上では、1月からが春ですね）！ など、考えるといろいろ出てきました。

そして、食いしん坊の私ならでは！！ 和菓子屋さんの入口に、【桜もち】の文字を見つけた時や、テレビの料理番組で、キャベツが【春キャベツ】と紹介された時など、食べものからも春を感じています。

みなさんはどんな時に「春だなあ～」と感ずますか？ そして、「春だなあ～」と感ずる食べものは何ですか？

今回は【春キャベツ・あさり】。春が旬コンビを使った料理をご紹介します。

■ 春キャベツとあさりのレンジ蒸し ■

【材料】4人分

春キャベツ…………… 200g
→ 【大きめにちぎる】
あさり（殻込）…………… 200g
→ 【砂をはかせておく】
スライスハム…………… 2枚 → 【短冊切り】
酒…………… 大さじ1
バター…………… 大さじ1
こしょう…………… 少々

【作り方】

- ① 深さのある耐熱皿に【キャベツ】を入れ、ラップをかける。電子レンジで、少ししんなりするくらい加熱する。
- ② キャベツの上に、【あさり・ハム】をのせる。
- ③ 上から、【酒】をまわしかけ、【バター】を散らしてのせる。
- ④ もう一度ラップをふんわりかけ、レンジで加熱する。（6～7分くらい）
- ④ あさりの口が開いたら、こしょうをふり、全体をざっと混ぜる。

※ 【バター・ハム】の塩気で味付けは不要ですが、足りないようなら塩を足してください。
※ フライパンでも作れますよ。



食生活編